



国島 征二



高山 竜治



伊藤 勝彦



嶋田 庸平 / 嶋田 緑



高山 秀美



前田 正剛



杉本 たけ子



加藤 明人



杉浦 傑



野村 正文



梅村 佳伯

山里アート

in 千万町楽校 2023

(題字/堀田 たけいち)

10.15(日) ▶ 10.22(日)

10時~15時 **入場無料**

千万町楽校(旧千万町小学校) 岡崎市千万町字宮西8番地

◆ <https://zemanjogakko.com/>

◆ お問い合わせ 090-7687-7855(荻野嘉)

10/15(日) オープニングセレモニー、アート体験(野焼き・金継ぎ・蒔絵)、食の体験、秋の星空観察会

10/22(日) アート体験(絵付け)、伊東かおり ヴァイオリン・ミニコンサート、食の体験

10/15(日)~10/22(日) 額田菊花会 菊の展示・販売

主催 / 千万町・木下ふるさとづくり委員会 後援 / 岡崎市、岡崎市教育委員会、(一社)岡崎市観光協会、東海愛知新聞社
協賛(順不同) / コープあいち、JA あいち三河額田支店、ミクスネットワーク株式会社

オクオカ千万町楽校でアート体験



オープニングセレモニー 作家による作品紹介 13:30 ~ 14:00

アート体験① 陶芸野焼き体験

定員 20名 1作品 2,000円

要申込

<講師> 伊藤 勝彦、前田 正剛、加藤 明人

9/24 日 作陶体験

13:00 ~ 15:00 千万町楽校にて

10/15 日 野焼き体験

9:00 ~ 15:00 千万町楽校運動場にて

9/24 に作陶をし、
10/15 に野焼き体験をします。
雨天は 10/22 に延期



野焼き体験当日、冷めてから作品を持ち帰れます。

15
日
イベント

アート体験② 陶器の金継ぎ体験

要申込

<講師> 杉浦 傑

10:00 ~ 12:00

定員 10名
3,000円



写真はイメージです

アート体験③ 蒔絵体験

要申込

<講師> 杉浦 傑

13:00 ~ 15:00

定員 10名
3,000円



写真はイメージです

食の体験

有料 12:00 ~ 13:00 頃
先着順。約100セット限定。

千万町楽校ふるさとレストラン 五平もち+ざる蕎麦セット

特製五平もち1本

手作り五平もち

手打ちざる蕎麦1盛

岡崎蕎麦同好会(木曜会)による手打ち蕎麦



秋の星空観望会

天体望遠鏡による
星空ライブ
岡崎星と遊ぶ会主催
18:00 ~ 20:00

参加無料

※星空観望会では楽校内の作品展を見ることはできません。



額田菊花会 菊の展示・販売

10/15 ~ 10/22 山里アートの開催期間中販売しています。



22
日
イベント

アート体験④ 陶芸絵付け体験

要申込

<講師> 野村 正文

10:00 ~ 15:00
(所要時間 1 時間程)

定員 10名
2,000円
(焼成込み)



写真はイメージです

作品は、焼成して 2 月 3 日 (日) に千万町楽校でお渡します。(当日は、ひな人形展等が開催されます)

食の体験

有料

12:00 ~ 13:00 頃
先着順。約50セット限定。

千万町楽校 ふるさとレストラン 五平もち+ニジマスセット

特製五平もち1本

手作り五平もち

ニジマス1匹

ニジマスの塩焼き



伊東かおり

ヴァイオリン・ミニコンサート

13:30 ~

14:30 ~

参加無料

岡崎音楽家協会会員。
東海地方を中心に、
各種のコンサート、イ
ベントなどで演奏活
動を行う。



※イベントの内容は都合により変更する場合があります



アート体験のお申し込みについて

申込は先着順となります。定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。

応募方法

希望アート体験番号、参加人数、代表者お名前・ご住所・電話番号を明記の上、ホームページ(申込フォーム)・TEL・FAXからお申込みください。

申込先

- TEL : 090-7687-7855 (荻野)
- FAX : 0564-48-2743
- 千万町楽校ホームページ(申込フォーム) <https://zemanjogakko.com/>

申し込みフォーム



山里アート in 千万町楽校 2023

10.15(日) ▶ 10.22(日) 10時~15時 **入場無料**

額田の山里に根ざしアートの力を活かしたふるさとづくり

「額田の山里に根ざし、アートの力を活かしたふるさとづくり」をしていきたい、という思いを込めて、「山里アートin千万町楽校」が、2016年から始まりました。千万町楽校(ぜまんじょうがっこう)とは、岡崎市の水源に位置する閉校した岡崎市立千万町小学校跡地です。山里アート作家の作品展を通じ、山里の地に足を運んでくださる人を増やし、山里の魅力岡崎市民へ、都市住民の皆様へと発信する機会としていきたいと思っております。

◆ 伊藤 勝彦 陶芸

1965年 愛知県津島市出身
1985年 二代 加藤春鼎先生師事
1988年以降 東海伝統工芸展、日本伝統工芸展などに入選
1998年 岡崎市に住居、アトリエ、窯を築く
(ポツンと一軒家にて放送される)

織部釉による作品を中心に制作。
名古屋栄三越百貨店、大阪阪神百貨店、中部近鉄百貨店など全国百貨店で個展開催。

現在、陶芸教室「道草」(名古屋千種区)にて講師。岡崎美術協会理事。

✉ k_itou19650905@yahoo.co.jp



織部花入

◆ 梅村 佳伯 木彫

今回、初めて「山里アートin千万町楽校」に参加する梅村といひます。

自分は10代の時に「三河彫り」に出会い、「三河彫り」の彫刻士・石川光昭氏の元で木彫を習いました。

その後、石原町の自宅に作業場を建てて、今に至ります。

☎ 090-6766-2547



烏天狗(カラストンク)

◆ 杉浦 傑 漆芸

日本の伝統工芸のひとつであります漆に魅せられ、漆芸の修業をしています。

漆芸とひとくちに言っても様々あります。蒔絵、箔絵、漆絵、沈金、螺鈿、卵殻、象嵌、平文など、一部ではありますが、様々な技法の習得に努めています。

まだまだ道半ばであり、皆様に披露するには気が引けるところもありますが、恥ずかしながら作品を展示させていただきます。

少しでも漆の世界を覗いていただき、堪能していただければ幸いです。

✉ shitugei.sa@gmail.com



◆ 杉本 たけ子 陶芸

瀬戸窯業高校(現 瀬戸工科高校)を卒業し、鹿勝川町に築窯しました。

うつわをはじめ、インスタレーション(空間構成)やオブジェの制作をしています。

日々の生活を豊かに出来る作品を通じて人々と繋がっていきたくと思います。

<個展・グループ展>日本、パリ、NY、ドイツ、イタリア、オランダ
<パブリックコレクション>

アディオンダックコミュニティカレッジ(NY)

Mudeo DeL Fango(Italy Sicilia)

✉ moegitakechan@yahoo.co.jp @takekosugimoto



粉引耳付花器

◆ 高山 秀美 トンボ玉

1999年長野県で美術館巡りをしている時にトンボ玉と出会い、ほぼ独学で「天とんぼ」として製作活動をしていましたが、2007年より高山竜治と夫婦で「工房天竜」として百貨店催事、作品展、各地のイベントなどで活動。

2014年に岡崎市宮崎町で、自然豊かな理想の工房と巡り合い移住しました。

きらきら輝く大好きなガラスを、どのような色や形にしようかと、自分色を大切にしながら試行錯誤しながら作り続けています。今後もトンボ玉に限らず、自分が良いと思う作品達を、この地と出会った人々のご縁を大事にしながら、製作活動をしていきたいと思っています。

工房天竜 ☎ http://www.koubou-tenryu.com/



◆ 加藤 明人 陶芸

半磁器土に彫り込みを入れ素焼後に、青い貫入釉を掛け本焼き、収縮率の差により細かなヒビが入っている観賞用の皿に仕上げました。他に現在作陶中の作品も数点展示いたします。

ご高覧いただければ幸いです。

岡崎美術協会会員

GAM (Global Artist Movement) 公募展事務局



彫り込み牡丹図大皿

◆ 国島 征二 彫刻

1937年名古屋生まれ。

1963年の初個展以来、世界中で作品を発表。

1980年からはアメリカのロサンゼルスにアトリエを構え、日本とアメリカを往復しながら石を使用した巨大な野外モニュメントを多数制作。60歳を契機に石のモニュメント制作でお世話になっていた額田石材の紹介で額田町の山間部にアトリエを構え生活しはじめる。

ロサンゼルスでの都会生活から離れ、額田町で自然とかわり対話しながら作品制作をする事は国島征二にとって創作の原点に帰る行為でもあった。

しかし2022年3月7日逝去。84歳でした。

masayoshi suzuki gallery ✉ msg@kcf.biglobe.ne.jp



Untitled #11
1999年制作/115×295×450mm
ブロンズ、鉛、黒御影石

◆ 嶋田 庸平 木工

◆ 嶋田 緑 植物造形

【山里の資源で暮らしの”面白い”を創造する】を目標にやまどり製作所を立上げる

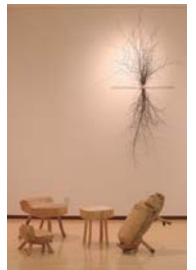
額田の人たちが受け継いできた豊かな素材と、生活の知恵これらをアイデアの原点として、

暮らしの中にあつたら

なんか面白い

ものづくりを心がけています

やまどり製作所 ☎ https://yamadoriseisakusho.com/ @yamadoriseisakusho



◆ 高山 竜治 切り絵

2007年から動物をモチーフとしたイラストを描き始め、高山秀美と夫婦で「工房天竜」として百貨店催事、作品展、各地のイベントなどで活動を開始。

2010年からは自分が描く絵の表現方法として「切り絵」を選択。

より良い作品の製作環境を求め、2014年に岡崎市宮崎町へ移住し製作活動をしています。

自分の絵を様々な方法で表現し、見てくれた方々の気持ちと和ませるような作品を作り続けていきたいです。

工房天竜 ☎ http://www.koubou-tenryu.com/



◆ 野村 正文 陶芸

木漏れ日が 描くキャンパス 初冬の道

自宅から活動拠点の陶房まで約25km、本格的に活動し始めて13年が過ぎようとしています。それぞれの季節、天候などによって常に新鮮な、その場限りの風景を醸し出してくれます。

時にはそのことが作陶へのヒントとしてつながってくることもあります。

気分、体力が続くかぎり陶芸活動の精進したいと思います。

ご笑覧いただくとともに忌憚のないご批評をおまちしています。

磯陶房呂窯 ☎ 090-2948-1095



灰袖四柱大皿

◆ 前田 正剛 陶芸

植物を主軸のテーマとし、近年までは色釉による掛け分けで色彩豊かに表現してまいりました。

昨今は、より想像を掻き立て、それぞれの心象へ訴えるモノになればとモノトーンで表現いたしております。そして観覧していただく際に発見と物語が生まれ、楽しんでいただけないかと鬱蒼とする茂みの中で行われている小さな生き物の営みを器上に配した表現も試みております。

自然の中にこそ、人の美しいと感じる制作のヒントが沢山溢れていると常日頃感じています。つましくも力強いあらゆる自然からのお裾分けを、器上に表現できればと研鑽しております。

✉ studio.muddy@gmail.com @maeda.seigo



鉄絵掛分彩掛深鉢『食物連鎖』